

No.1622

6184

STK571F

厚膜混成集積回路

TV用複合IC TV用定電圧電源
+ 高耐圧垂直偏向出力

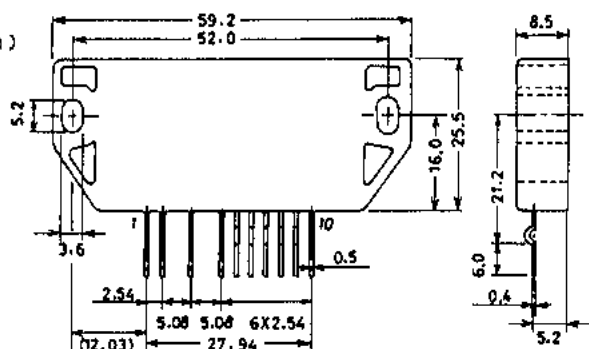
新製品

特長

- (1) IMST基板 (A1基板) であるため熱放散性に優れており、熱的安定度が良い。
- (2) IMST基板は電気的絶縁が成されているため放熱板へ直接取り付けが可能である。
- (3) メカニカルなファンクショナルトリミングにより、レギュレータの出力電圧は高精度に設定されている。
- (4) ファンクショナルトリミングにより出力dc電圧は、110V~135Vまでシリーズ化対応が計られている。
- (5) SEP構造のため取り付けや作業性に優れている。
- (6) 各種の偏向信号処理ICとの組み合わせが可能である。
- (7) 高耐圧設計である。
- (8) ラインオペレートから低電圧電源用まで幅広い対応が可能である。

最大定格/ $T_a = 25^\circ\text{C}$

最大せん頭電圧	V_{inmax}	ピン①-④間	200 V	unit
電源電圧	V_{CCmax}	ピン②-⑪間	160 V	
最大出力電流	I_{Omax}	ピン⑤	1 A	
コレクタ電流	I_{Cmax}	TR4, TR5	1 A	
熱抵抗	θ_{jc1}	TR1	1.8 $^\circ\text{C}/\text{W}$	
	θ_{jc2}	TR4, TR5	15 $^\circ\text{C}/\text{W}$	
動作時IC基板温度	T_c		105 $^\circ\text{C}$	
接合部温度	T_{jmax}		150 $^\circ\text{C}$	
保存周囲温度	T_{stg}		-30~+105 $^\circ\text{C}$	
垂直出力部	t_s	$V_{CC}=115\text{V}$, $P_o=2\text{W}$, $f=60\text{Hz}$, V_{in}	2 sec	
負荷短絡許容時間		: のこぎり波, $R_L=56\Omega$, 測定回路③		

外形図 4055
(unit: mm)

■特許の非保証について:

この資料は正確かつ信頼すべきものであると確信しております。ただしその使用にあたって、工業所有権その他の権利の実施に対する保証、または実施権の許諾を行なうものではありません。

* これらの仕様は、改良などのため変更することがあります。

〒370 05 群馬県大泉町坂田180

東京三洋電機(株)半導体事業部

TEL 0276 63-2111 (大代表)

6184k1平5-1957 No.1622-1/4

電源部動作特性 / $T_a = 25^\circ\text{C}$

設定出力電圧(注1)

V_i : ④, I_o : ⑤, 測定回路①

min typ max unit

出力電圧変動(対入力電圧)

$V_{indc} = 126 \sim 149\text{V}$, I_o : ⑤, 測定回路①

114 115 116 V

(対出力電流)

V_i : ④, $I_o = 0.2 \sim 0.5\text{A}$, 測定回路①

-1 +1 V

出力電圧温度係数

V_i : ④, I_o : ⑤, 測定回路①

0.5 mV/°C

リップル圧縮率(注2)

$V_{ac} = 100\text{V}$, I_o : ⑤, 測定回路②

37 dB

入出力間電圧

TR1 $I_{CE0} = 10\text{mA}$

200 V

入出力間飽和電圧

TR1 $I_B = 10\text{mA}$, $I_C = 1\text{A}$

2.0 V

電流増幅率

TR1 $V_{CE} = 5\text{V}$, $I_C = 1\text{A}$

1500 6500

(注1) 入力スイッチ時から5秒以内で測定のこと。

(注2) 測定回路①の $V_{indc} = 135\text{V}$, 測定回路②における $V_{ac} = 100\text{V}$ に相当。

④: $V_{indc} = 135\text{V}$, ⑤: $I_o = 0.5\text{A}$

垂直出力部動作特性 / $T_a = 25^\circ\text{C}$, $R_g = 600\Omega$, $R_{L2} = 56\Omega$, $V_{CC} = 115\text{V}$

出力電力

P_o $f = 1\text{kHz}$, $\text{THD} = 10\%$

min typ max unit

3 W

全高調波ひずみ率

THD $f = 1\text{kHz}$, $P_o = 2\text{W}$

3.0 %

周波数特性

f_L, f_H $P_o = 2\text{W}$, $\pm 6\text{dB}$

70~5k Hz

出力雑音電圧

V_{NO} $R_g = 0\Omega$

2.0 mV

出力中点電圧

V_N ビン⑤

18 20 22 V

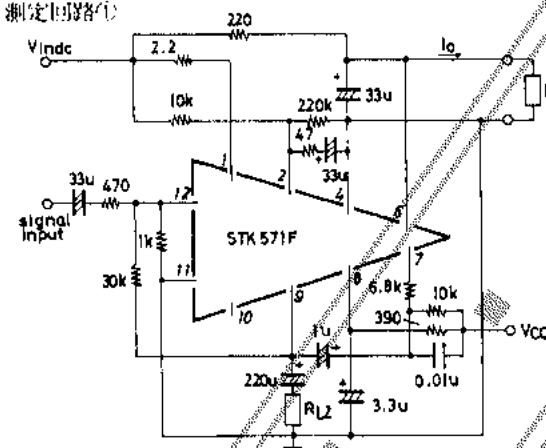
無信号電流

I_{CC0}

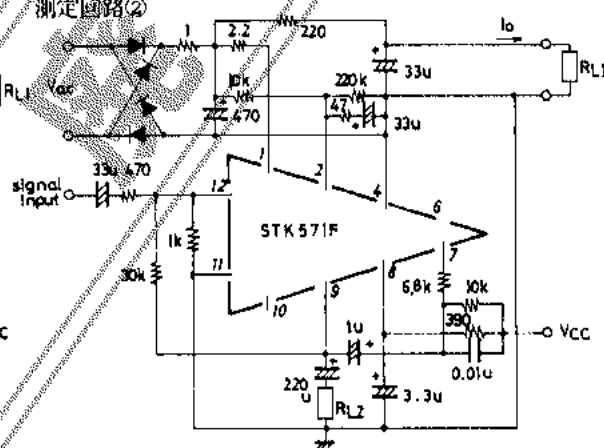
3 5 7 mA

⑤検査時の電源には指定のないかぎり定電圧電源を使用する

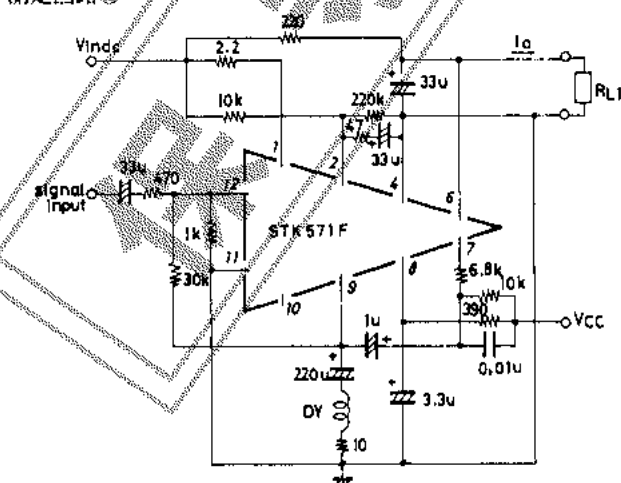
測定回路①



測定回路②



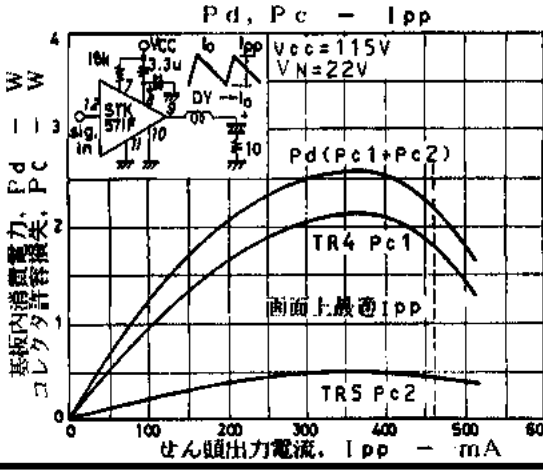
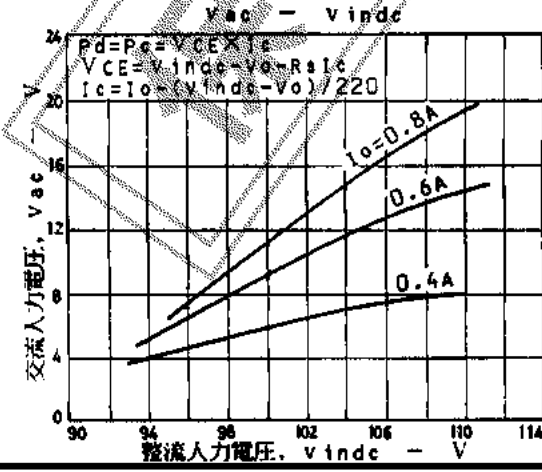
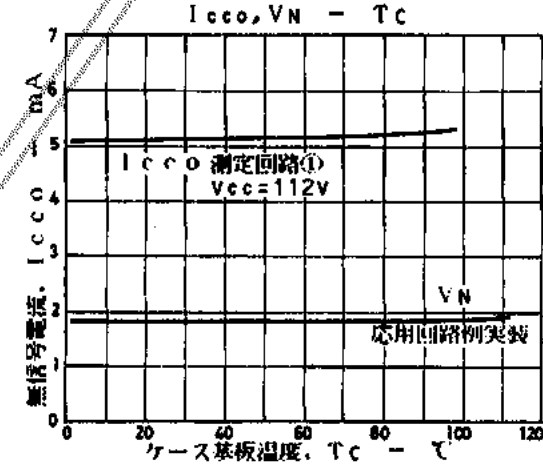
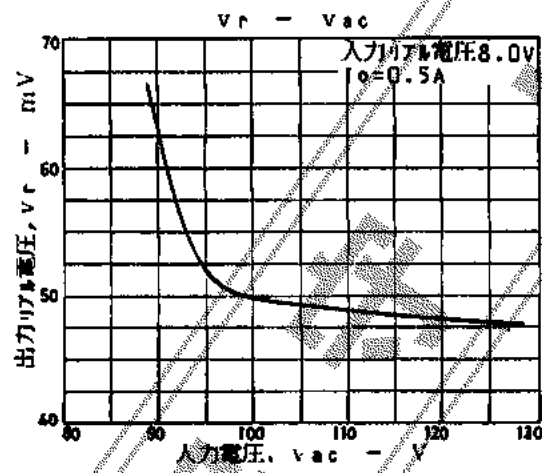
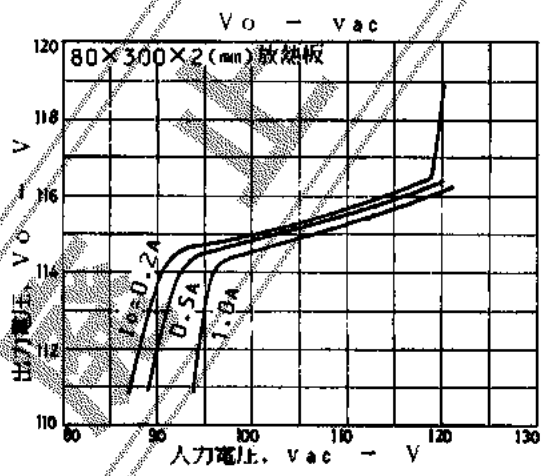
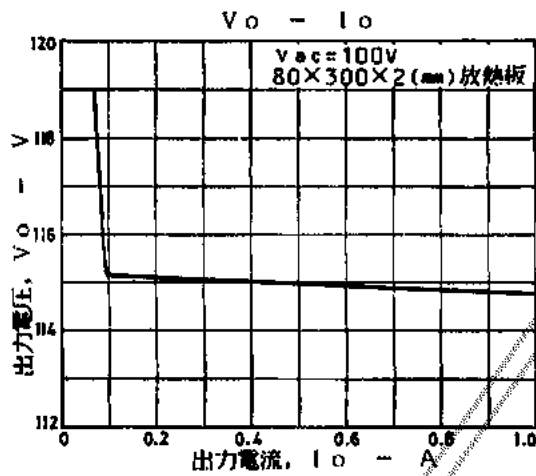
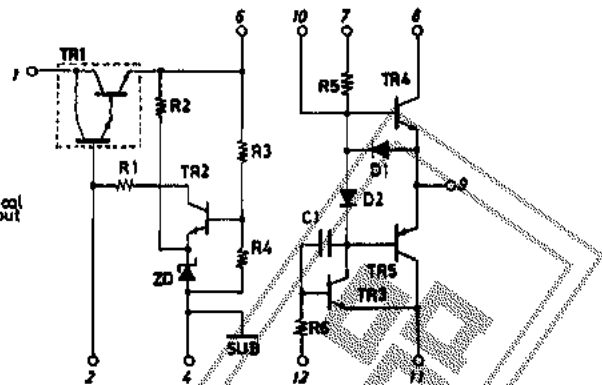
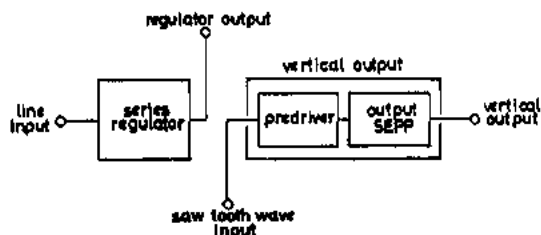
測定回路③



⑤使用の際はピン④-⑤間と同電位とすること。

等価回路とそのブロック図

www.DataSheet4U.com



出力中点電圧, $V_N - V$

www.DataSheet4U.com

